

# 「SPORTS of HEART 2016」 記者発表会実施のご報告

6月13日（月）渋谷区ケアコミュニティ・美竹の丘にて「スポーツ・オブ・ハート2016」記者発表会を実施いたしました。代表理事でプロ車いすランナーの廣道純、共催代表の渋谷区長長谷部健様、第1回目開催から応援いただいている高橋尚子様、今年で3回目の参加となり、昨年はファッションショーにご出演いただいたモデルの鈴木奈々さんが登壇し、それぞれの意気込みや想いを語っていただきました。



代表理事の廣道純の挨拶と概要説明ではじまり、それぞれの想いや意気込みが語られた記者発表。終始なごやかなムードに包まれスポーツ・オブ・ハートらしい会見となりました。

ダイバーシティ構想を打ち出す長谷部区長は、「マイノリティの問題ではなく、マジョリティの人々の意識の変化が求められている今、同イベントを通じて多くの人の意識が変わっていくきっかけにしたい」と語りました。また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックではパラ3種目の会場となっている渋谷区として「一緒にやらない理由がなかった」と今回共催に至る経緯も語られました。

応援に駆け付けてくださった高橋尚子さん、鈴木奈々さんも「元氣とパワーと笑顔をもらえるイベント。全力で応援したい！」と熱く意気込みを語ってくれました。

# 「SPORTS of HEART 2016」 EVENT SUMMARY

## POINT①

### 渋谷区と共催で開催。地域と一体となってムーブメントの輪を広げます！

ムーブメントの輪をひろく広げるために、今年のスポーツ・オブ・ハートは渋谷区と共催でイベントを開催いたします。渋谷区立神南小学校の体育館を会場にしたり、渋谷区の子どもたちにイベントへの参加を呼びかけることで子どもたちや地域の方が障がい者スポーツと触れ合う機会が生まれ、障がい者スポーツやノーマライゼーションへの理解が深まるきっかけになることを願い、この取組みに挑戦します。

## POINT②

### 初の試みとなる「ノーマライズ駅伝」。共に走り、みんなで襷をつなぎます。

今年からの新たな試みとなる、障がい者と健常者が共に走る「ノーマライズ駅伝」では、車いすランナー、盲目アスリート、文化人またはアーティスト、一般成人ランナー、一般小学生ランナー、一般LGBTランナー、学生駅伝ランナーなどでひとつのチームを構成し、心を合わせて襷（たすき）をつなぎます。スポーツ・オブ・ハートのテーマ「ノーマライゼーション=共に生きる」を象徴するメインプログラムとして実施します。

## POINT③

### 障がい者スポーツ選手たちと一緒に遊べる、スポーツアトラクションエリア！

代々木公園イベント広場にスポーツアトラクションエリアが登場。車いす体験や的あてゲームなど、子どもたちが一日中遊べるアトラクションの設置を予定しています。時間帯によって参加選手たちが登場します。障がいのある子もいない子も一緒に遊び、話して、触れて…その思い出がお互いの理解を深め「ユニバーサルな社会」を作るきっかけになると考えています。

## POINT④

### イベントの主旨に賛同したアーティストが集結。ミュージックフェスでイベントを応援！

15日（土）・16日（日）ともに代々木第一体育館にて「スポーツ・オブ・ハート ミュージックフェス 2016」を開催。イベントの主旨に賛同するアーティストたちが国内外から集結し、イベントを盛り上げます。

※2016年6月13日現在の情報となり、イベントの内容を予告なく変更する場合がございます。  
アップデートにつきましては事務局にお問合せください。

## <「SPORTS of HEART 2016」に関するお問い合わせ先>

一般社団法人スポーツオブハート 担当：事務局 矢島  
TEL：03-5784-3322 FAX：03-5784-2285 Mail：[yajima@s-heart.org](mailto:yajima@s-heart.org)